

ESG/SDGsマップ

鳥取銀行は地域金融機関として持続可能な地域社会の実現に向けて取り組んでいます。



SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連サミットにおいて採択された国際開発目標です。先進国を含む全ての国の普遍的な目標として、17の目標と169のターゲットが掲げられており、日本政府や民間企業など様々な主体が連携して課題解決のために取り組むこととされています。

S	1 貧困をなくそう	資産運用提案 金融教育 など	P.10
	2 飢餓をゼロに	フードロスへの 取り組み など	※
	3 すべての人に健康と福祉を	中小企業の経営支援 SDGs私募債 など	※
	4 質の高い教育をみんなに	金融教育 など	P.7
	5 ジェンダー平等を実現しよう	従業員への取り組み	P.21
E	6 安全な水とトイレを世界中に	中小企業の経営支援 環境配慮型融資 など	※
	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	中小企業の経営支援 環境配慮型融資 など	P.7
S	8 働きがいも経済成長も	中小企業の経営支援 地方創生 など	P.12-21
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	ICT活用生産性向上支援 フィンテック など	P.11
	10 人や国の不平等をなくそう	従業員への取り組み	P.21
	11 住み続けられるまちづくりを	地方創生 地域貢献活動 など	P.6-7、20
	12 つくる責任つかう責任	中小企業の経営支援 環境配慮型融資 など	※
E	13 気候変動に具体的な対策を	TCFD提言賛同 環境方針 など	P.6
	14 海の豊かさを守ろう	TCFD提言賛同 環境方針 など	P.6
	15 陸の豊かさを守ろう	SDGs私募債 J-クレジットの仲介 など	P.6-7
G	16 平和と公正をすべての人に	マネー・ロンダリング対策 特殊詐欺被害の防止 など	※
	17 パートナースhipで目標を達成しよう	自治体、事業者、 団体等との連携	P.6-7、 15-16、20

ESGとサステナビリティ(持続可能性)

ESGとは

企業の持続可能な成長のために必要な環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)の3つの観点です。機関投資家の間で定着しつつあり、企業における取り組みの開示が進んでいます。

鳥取銀行SDGs宣言



鳥取銀行は、経営の基本理念である「地域社会への貢献と健全経営」にもとづき、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向け、地域社会の持続的な発展と課題解決に貢献してまいります。



重点取組項目		
地域社会の持続的発展	環境への配慮	多様な人材の活躍推進
金融仲介機能を発揮するとともに、お客さまや地域の課題解決に向けた取り組みを通じて、地域の持続的な発展に貢献します。	地域社会の環境負荷低減や環境保全活動に取組むとともに、お客さまの環境に配慮した取り組みを支援します。	すべての役職員が個性や能力を十分に発揮し、働きがいを感じ、活躍できる職場づくりに取組みます。

※当行のESG/SDGsの取り組みについては、ホームページでも公表しております <https://www.tottoribank.co.jp/torigin/csr/kouken/esg/index.html>